

CE F 2026 分科会タイトル：「職場復帰の実現に向けて就労支援の可能性を語る」

■ 日時 令和8年 3月 14日（土） 10時00分 ～ 11時45分

■ テーマ 「職場復帰の実現に向けて就労支援の可能性を語る」

■ プログラムの概要・目的

障害者雇用の充実に向けて、企業において一人でも多くの障害者が雇用されることが求められるが、雇用された障害者の就労定着、さらには休職状態にある障害者が、再び復帰して働き続けられることも重要である。企業にとっては、もとより一般の従業員が在職中に障害や病気によって勤務を継続できず、休職状態にある場合、その職場復帰は人事上の大きな課題となっている。

就労支援においては、うつ病等の精神疾患や、脳血管障害、脳損傷等の高次脳機能障害によって長期休職となった者に対する職場復帰支援が様々な支援機関で実施されている。ただ職場復帰支援には時間や労力を要するとともに、医療・福祉・労働といった多機関による支援も重要になることから、支援機関が職場復帰支援を実施するにはハードルが高いと考えられる。

本分科会では改めて職場復帰支援の基本的なプロセスを振り返るとともに、その支援のあり方や必要な関係機関との連携について重要と考えられる点を整理して、職場復帰支援を行う支援機関の取組に活かすことを目的とする。

- 登壇者 【進行】 JEED 高知障害者職業センター 所長 井上 量
【コメンテーター】 名古屋市総合リハビリテーションセンター 稲葉 健太郎 氏
【プレゼンター①】 JEED 障害者職業総合センター職業センター
企画課長／開発課長 岡田 雅人 氏
【プレゼンター②】 NPO 法人日本学び協会 ワンモア 代表 芳賀 大輔 氏
【プレゼンター③】 高知県 高次脳機能障害支援拠点センター 青い空
センター長 岡村 忠弘 氏

■ 内容と当日のながれ

時間	内 容 (合計 105分)	担当・発表者
10:00 ～10:05	【趣旨説明】 プログラムの趣旨について説明	井上氏
10:05 ～10:20	【プレゼン①】 JEED 職業センターから職場復帰支援の標準的な流れ、支援に求められること、職場復帰支援に関する開発成果の概要等を説明する。	岡田氏
10:20 ～10:35	【プレゼン②】 NPO 法人日本学び協会 ワンモアから就労移行支援事業所の紹介、職場復帰支援の実施状況、事例等について説明する。	芳賀氏
10:35 ～10:50	【プレゼン③】 高次脳機能障害拠点センター 青い空からセンターのご紹介、職場復帰支援の実施状況、関係機関連携による支援事例等について説明する。	岡村氏
10:50 ～11:35	【パネルディスカッション】 以下の点について登壇者によるディスカッションを行う。 ・ 職場復帰支援を進める上で、必要な支援機関の取組 ・ 支援機関同士の連携、事業主との連携の在り方 ・ 支援者に求められること（知識、スキル、態度等） ・ 支援機関に必要な支援体制 等	進行：井上 コメンテーター：稲葉氏 パネリスト：岡田氏、 芳賀氏、岡村氏
11:35 ～11:45	【質疑応答・まとめ】 会場からの質疑応答及びかんたんまとめ	進行：井上

